



# 大森薬局新人インタビュー

2019年4月、大森薬局に新人薬剤師2名が入職しました！！

試用期間も終了し、薬局での3ヶ月初期研修も終了した2人にインタビューをしました！

Q；入職して3ヶ月経ちましたが、仕事は順調ですか

A；Sさん 基本的な調剤・窓口業務は一通りこなせるようになりました。

今後はハイリスク加算や乳幼児加算などを確実に取れるような窓口対応を行っていきたいです。

Oさん 先輩方のフォローによりようやく仕事に慣れました。

患者さんへの投薬も増えて患者さんからの感謝の言葉が仕事のモチベーションを高めています。

Q；当社は研修に力を入れていますが、実際に研修を受けての感想は

A；Sさん 特に為になったと感じたのは往診・訪問看護・ヘルパー同行といった他職種の医療スタッフとの患者訪問研修でした。

今後、業務を行っていく上でどのように連携を取りながら患者さんを見守っていくかをイメージ出来ました。

Oさん 社会人セミナーや勉強会への参加など研修内容は充実しており自身のレベルアップに繋がります。

更に研修報告書として残すことで研修内容を再度見直すことが出来、記憶の定着や他の医療スタッフへのフィードバックが出来ます。

Q；職場の雰囲気はどうですか

A；Sさん 怖い上司がいるところでは働きたくなかったので、その点では成功していると思います。業務中の質問は必ず誰かが教えてくれるので働きやすいです。

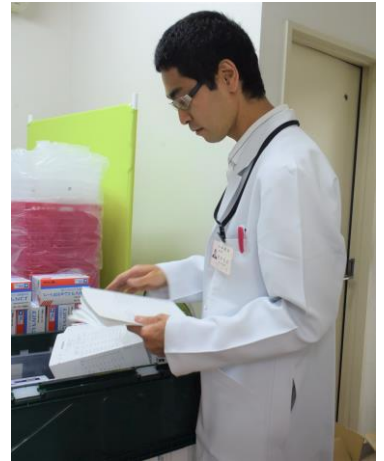
Oさん 仕事を強制されることなく、自分で仕事を見つけていく職場のスタイルはとても好きです。新人で右も左も分からない中、先輩方の適確なアドバイスがありとても働きやすいです。



Q;プライベートは充実していますか

A ; Sさん 最初は仕事に慣れるので精一杯でしたが、最近は見つけて楽器の練習をしています。学生時代の軽音の仲間とまた何かやりたいねという話もしています。

Oさん 休みがしっかりと取れるためプライベートは友人と飲みに行ったり、服が好きなので好きなブランドの服を買に行ったりしています。



Q ; 将来どんな薬剤師になりたいですか

A ; Sさん 地域貢献や医師への処方提案といった、薬局外部に対しての働きかけが出来る薬剤師。

Oさん 調剤薬局、病院薬局両方から幅広い知識を得ることにより、薬学だけでなく病理学、栄養学などにも精通した薬剤師。我が社ではそれが可能であると思いますし、どんなことでも最終的に患者さんのためであることを忘れません。



Q ; 薬学生に向けてのアドバイスを！

A ; Sさん これからの薬剤師には時代やニーズに合わせた多様な働き方が求められるので、「薬剤師になったら自分はどんなことがやりたいか」ということを学生の時からしっかり考えておくと思います。

Oさん 調剤薬局で働くか、病院薬局で働くかの選択が一番の迷いどころだと思いますが、両方で研修を受けることが出来る強みが我が社にはあります。病院か調剤か悩んでいる方、幅広い知識を身につけたい方は是非見学して下さい。

2人共に将来の薬剤師像を目指して日々頑張っています。

会社で力を入れている研修も積極的な姿勢で臨んでおり、将来が楽しみな2人です！！

